

令和7年度 富士見おとしより相談センター 事業計画書

1 組織・運営体制

○重点事業・目標の設定

目 標	※把握した担当圏域の現状やニーズに基づき設定 ・圏域内の都営住宅に支援が必要な高齢者の割合が急増している。特に独居や8050世帯等で認知症や精神疾患の相談が多く、日頃から地域住民が相談しやすい関係性の構築が必要になっている。 ●地域住民との顔の見える関係性を構築する。また、認知症の本人や家族が参加できる場を作っていく。	
重点事業 ※実現可能な範囲であれば複数チェック可 ※チェックした事業は具体的な方針を簡潔に記載	<input checked="" type="checkbox"/> 総合相談支援事業	地域のサロンや小集団、お祭り等のイベントに顔を出し、地域の住民の方と日頃から情報交換のできる関係性を構築していく。
	<input type="checkbox"/> 権利擁護事業	
	<input type="checkbox"/> 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	
	<input type="checkbox"/> 第1号介護予防支援事業 (介護予防ケアマネジメント)	
	<input type="checkbox"/> 地域ケア会議推進事業	
	<input type="checkbox"/> 在宅医療・介護連携推進事業	
	<input type="checkbox"/> 生活支援体制整備事業	
	<input checked="" type="checkbox"/> 認知症総合支援事業	本人や家族が参加できる場を作っていく。
	<input type="checkbox"/> 介護予防・生活支援サービス事業	
	<input type="checkbox"/> 一般介護予防事業	

○組織・運営体制における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
・人員が定着し、職員の更なるスキルアップが必要。	・研修に参加し知識や技術の個々の力量の向上を図り、ケース対応も包括内でケース検討を重ね、対応力を上げていく。

○研修計画 ※個人情報保護措置の研修については必須記載※ (おとしより保健福祉センターが実施・申し込み受付した研修を除く)

会議名	主催	開催回数（開催時期）	内容	備考
個人情報保護措置研修	包括主催	1 回（11 月）	個人情報保護措置に係る研修	
法人内 居宅グループ研修	法人主催	4 回（3 カ月おき）	接遇・マナー研修	左記以外にも、職員の質の向上の研修、メンタルヘルスの研修を実施
権利擁護研修	外部主催	1～2 回（時期未定）	その他（備考に記載）	権利擁護事の研修等

○センターの周知計画及び夜間・早朝や休日等の緊急時における連絡体制

センター周知計画	<input checked="" type="checkbox"/> チラシなどの配布 <input checked="" type="checkbox"/> 出前講座などの活用 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事への参加 <input checked="" type="checkbox"/> SNS・HPなどの活用 <input type="checkbox"/> その他（ ）
緊急時における連絡体制 (センター内)	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急時の連絡網の策定 <input type="checkbox"/> その他（ ）
緊急時における連絡先・窓口の周知方法 (住民向け)	<input type="checkbox"/> 自動再生アナウンスによる緊急連絡先の案内 <input checked="" type="checkbox"/> 輪番制による携帯電話への転送 <input type="checkbox"/> 留守番電話の録音案件への折り返し対応 <input type="checkbox"/> 併設施設への電話転送による対応 <input type="checkbox"/> その他（ ）

○苦情対応体制の整備

Q. 苦情対応体制を整備し、苦情内容や苦情への対応策について記録しているか。

- ☒ 記録している (⇒ 記録の管理方法: 専用ファイルに閉じ、鍵付きの書庫に保管)
- ☐ 記録していない

○プライバシー確保のための環境整備

- ☒ 個人情報の取り扱いについて区の契約・法人の規定などにに基づき対応している。
- ☒ 相談スペースの確保を行い、相談しやすい環境を整備している。
- ☒ PC端末の画面が関係者以外に見えないよう配置への配慮を行っている。
- ☐ その他 ()

2 個別業務

(1) 包括的支援事業

① 総合相談支援事業

○総合相談支援事業における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
地域ごとにネットワーク構築に差異があり、満遍なくネットワーク構築していく必要がある。	関わりの少ない地域のサロンや小集団、町会等に包括から声かけを積極的に行い、出前講座等を通し、満遍なく地域のネットワークを構築していく。

○地域包括支援ネットワーク構築

会議体	開催回数（開催時期）	内容（複数チェック可）	備考
地区町会長会議 （又は地域情報連絡会）	1 回以上参加	<input checked="" type="checkbox"/> 挨拶 <input type="checkbox"/> 事業の周知等 <input checked="" type="checkbox"/> 情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 連携依頼 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
相談協力員連絡会	2 回	<input checked="" type="checkbox"/> 挨拶 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の周知等 <input checked="" type="checkbox"/> 情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 連携依頼 <input checked="" type="checkbox"/> 交流会 <input type="checkbox"/> 事例検討会 <input checked="" type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 講演 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
地区民生・児童委員協議会	10 回（毎回）	<input checked="" type="checkbox"/> 挨拶 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の周知等 <input checked="" type="checkbox"/> 情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 連携依頼 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
出前講座等 ※主にネットワーク構築を目的と した講座を記載 ※個別の各事業に関連するもの は、該当事業の欄に記載	1 回	<input checked="" type="checkbox"/> 挨拶 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の周知等 <input checked="" type="checkbox"/> 情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 連携依頼 <input type="checkbox"/> 講演 <input type="checkbox"/> その他（ ）	（開催先団体名） シニアクラブ
	1 回	<input checked="" type="checkbox"/> 挨拶 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の周知等 <input checked="" type="checkbox"/> 情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 連携依頼 <input type="checkbox"/> 講演 <input type="checkbox"/> その他（ ）	（開催先団体名） サロン・10 筋トレ
	1 回	<input checked="" type="checkbox"/> 挨拶 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の周知等 <input checked="" type="checkbox"/> 情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 連携依頼 <input type="checkbox"/> 講演 <input type="checkbox"/> その他（ ）	（開催先団体名） 町会自治会

○地域における関係機関・関係者のネットワークの管理

把握情報	<input checked="" type="checkbox"/> 介護サービス事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 医療機関 <input checked="" type="checkbox"/> 民生委員 <input type="checkbox"/> その他（ ）
管理方法	<input type="checkbox"/> マップ（紙） <input type="checkbox"/> マップ（データ） <input checked="" type="checkbox"/> リスト（紙） <input checked="" type="checkbox"/> リスト（データ） <input type="checkbox"/> その他（ ）
地域特性の把握内容	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域内で住民同士の交流が盛んで活動的な地域と、交流が少なくなっている地域に分かれている。 ・シニアクラブの活動が活発的で、リーダーを中心に介護予防や10の筋トレなど盛んに行われている。 ・幹線道路（環状7号線と国道17号線）が買物や集まり等の弊害になっている。

○高齢者見守り事業

	登録者の状況把握目標	把握方法	相談協力員との連携方法・時期等
ひとりぐらし高齢者 見守り対象者名簿	(新規) 100%	訪問にて状況把握し、包括について知って頂き、現時 点の支援や今後の支援につなげていく。	高齢者訪問調査が終了後の 11 月以降から、 訪問や電話での状況確認をおこない、各民 生委員等とも情報提供や意見を伺ってい く。
	(新規以外) 90～100%	訪問や電話にて状況把握。連絡が付かない方は民生 委員やケアマネに状況確認し、実態の把握を行う。	
高齢者見守り キーホルダー	登録勧奨、普及・啓発方法		
	<input checked="" type="checkbox"/> 地域イベント参加 <input checked="" type="checkbox"/> シニアクラブ・サロン等の訪問 <input checked="" type="checkbox"/> 個別訪問時の情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> パンフレット作製・配布 <input checked="" type="checkbox"/> センター主催事業実施時における広報 <input checked="" type="checkbox"/> センターだよりの活用 <input checked="" type="checkbox"/> 民生委員や関係機関との連携 <input type="checkbox"/> その他（		

② 権利擁護事業

○権利擁護事業における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
<ul style="list-style-type: none"> ・虐待ケースでの支援や困難ケースの対応時に関係機関や関係者との調整、支援方針が上手く定まらず、虐待解消に向けた取り組みに時間が要してしまった。 ・認知症や精神疾患等で金銭管理が上手くできず、ライフラインの停止や家賃滞納等の支援が必要なケースが急増してきている。成年後見人や地域権利擁護事業等の活用や、対象者と日頃からつながりのある地域住民や福祉事務所との連携をスムーズにしていく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各職員が虐待防止の研修や後見人の研修等を受講し実践的な知識を身につけていく。 ・虐待や困難ケースの訪問での事実確認や状況確認は迅速に実施できているため、その後の支援について包括内で支援方針をまとめ、各関係機関との話し合いの場を早急に作り、チームとして解決にあたる。 ・金銭管理に援助が必要なケースは早い段階で福祉事務所や地域住民から情報がもらえるように連携やネットワークを作る。

○権利擁護事業における実施事業等

会議名	会議種別	開催回数（開催時期）	内容	備考
成年後見制度講演会	成年後見制度利用支援	1 回	主催（講演会）	
出前講座	消費者被害・特殊詐欺等の防 止・対応	1～2 回	参加事業における普及啓発	

③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

○包括的・継続的ケアマネジメントにおける課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
<p>・前年度より新たな取り組みとして、地域の主任介護支援専門員と協働して企画運営を実施している。今後も継続し、内容をブラッシュアップしていきケアマネジャー資質向上に取り組む必要がある。</p> <p>・複合的課題があるケースが増えていて、「多職種や多機関との交流がしたい」との地域のケアマネジャーのニーズがある。</p>	<p>・年度の初めに主任ケアマネ交流会を開催し、地域のケアマネジャーとのネットワーク構築、ケアマネジャーの育成、地域の課題等の意見交換を行い、年度の事業者交流会の計画を立てる。また、企画の段階から主任ケアマネジャーと協働し事業者交流会開催していく。</p> <p>・事業者交流会開催後、参加した主任ケアマネジャーと共に反省点、改善点を記録に残し次回の開催に活かす。</p> <p>・オンラインや会場の場所等を工夫し、多職種や他機関が参加しやすい交流会を企画する。</p>

○事業者交流会等（包括的・継続的ケアマネジメント支援における会議や研修）の開催計画

会議名	方法	開催回数（開催時期）	テーマ・内容	参加対象	備考
主任ケアマネ交流会	打ち合わせ会	2 回（4 月と 3 月）	事業者交流会の企画・運営について	主任ケアマネジャー	
事業者交流会	交流会	1 回（時期未定）	多職種や多機関との連携 医療連携	ケアマネ、医療職、 その他の職種	オンライン等を活用
事業者交流会	事例検討会	2 回（時期未定）	困難事例	ケアマネジャー	

事業者交流会	研修	2回（時期未定）	ケアマネの資質向上	ケアマネジャー	主任ケアマネジャー と協働開催
--------	----	----------	-----------	---------	--------------------

④ 第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）

※「（2）介護予防・日常生活支援総合事業」との関連性が深いため、併せて記載。

⑤ 地域ケア会議推進事業

○地域ケア会議の実施における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
抽出した地域課題について、関係機関や各会議体との情報共有やネットワーク構築の働きかけが必要である。	<ul style="list-style-type: none"> ・小地域ケア会議ではテーマに応じて民間の企業や民生委員や町会等の地域の住民にも参加を依頼する。 ・会議で検討されたことを集約し、関係機関や会議体に情報提供、共有を図り、抽出された課題を深めていく。

○実施する地域ケア会議

会議名	開催回数（開催時期）	テーマ	備考
ケアマネジメント支援型地域ケア個別会議（小地域ケア会議）	1回（年度前半）	地域に共通する日常生活の困りごとや困難事例について	
日常生活圏域レベル地域ケア推進会議（地区ネットワーク会議）	1回（年度後半）	小地域ケア会議や相談業務であがった地域課題について	

※地域ケア会議として位置付けられている「認知症初期集中支援チーム員会議」については、「⑧ 認知症総合支援事業」で記載。

⑥ 在宅医療・介護連携推進事業

○在宅医療・介護連携推進事業における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
・入院設備がある病院との連携は深められているが、圏域内の診療所や薬局等の医療職との連携が希薄になってきている。	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域内の診療所や薬局等と事例検討や交流会を企画し、顔の見える関係性を構築していく。 ・オンラインを活用して病院や地域の診療所との交流を図っていく。

○在宅医療・介護連携推進事業における実施会議等

会議名	開催回数（開催時期）	内容	備考（連携先）
事業者交流会	1回（時期未定）	主催（交流会）	（連携先団体）各医療機関相談員と介護職や福祉職
医療機関が主催の研修	5回（時期未定）	参加（研修会）	（連携先団体）各医療機関

⑦ 生活支援体制整備事業

第2層協議体との関わり方について	支え合い会議に毎回参加して、運営の協力や地域の課題、地域の情報などの共有を行っていく。イベントや研修等にも参加し情報共有を図る。
第2層協議体と専門職との連携について	協議体メンバーが参加する、研修や地区ネットワーク会議、SC連絡会等で協議体メンバーと専門職が意見交換をできるよう支援する。

⑧ 認知症総合支援事業

○認知症総合支援事業における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
<ul style="list-style-type: none"> ・圏域内に本人や家族の参加する場や機会が少ない。場所や雰囲気など通いやすい場が必要。 ・認知症サポーターの数は増えているが、活動の機会がない。認知症サポーターの活動の場の提供が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・富士見地区での家族交流会の立ち上げ支援、地域住民が参加しやすい認知症カフェの運営の支援。本人ミーティングが開催できるよう、他包括の本人ミーティング等の見学等を行い、検討していく。 ・認知症サポーターに包括主催の下記認知症総合事業の開催の際に協力や参加をお願いする。

○認知症総合支援事業における実施事業・会議等

会議・事業名	会議・事業種別	開催回数（開催時期）	内容	備考
認知症サポーター養成講座	認知症サポーター養成講座	4回（5月・9月・12月・2月）	主催（研修会）	
認知症映画上映会	その他（備考に記載）	1回（9月）	主催（交流会）	認知症月間に合わせた普及啓発
認知症カフェ	認知症カフェ支援	適宜	その他（備考に記載）	継続支援と周知
認知症サポーター交流会	認知症サポーターの活動支援	1回（9月）	主催（交流会）	
認知症家族交流会	認知症家族交流会支援	2～3回（時期未定）	その他（備考に記載）	板橋地区5包括で合同
認知症初期集中チーム員会議	認知症初期集中支援事業	6回（隔月）	その他（備考に記載）	
認知症声掛け訓練	認知症声かけ訓練	1回（時期未定）	その他（備考に記載）	地域住民向けに実施予定

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業

① 介護予防・生活支援サービス事業 ② 一般介護予防事業

○介護予防・日常生活支援総合事業における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
<ul style="list-style-type: none"> ・集団でのチェックシート実施は行えているが、訪問や窓口での個別のチェックシート実施が少なくなっている。介護保険認定でのサービス利用以外にも、セルフマネジメントや元気力向上のためにも実施していく必要がある。 ・圏域内のサロン等の小集団の把握はできているが、連携や包括との関係性が作れていないサロン等の小集団があり、地域資源の有効な活用のためにも、関係性を作っていく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口や訪問時にチェックシートの実施を行い、元気力向上教室や住民主体の通所サービスの利用につなげる事や元気力向上手帳等も活用して、セルフマネジメントが出来るようにしていく。 ・まだ、連携の取れていないサロン等に出向き、包括の周知や出前講座等で連携を図っていく。

○介護予防・日常生活支援総合事業における実施事業等

会議・事業名	会議・事業種別	開催回数（開催時期）	内容	備考
住民主体型サービスへの活動支援	介護予防把握事業	2回（時期未定）	その他（備考に記載）	参加者の把握や、イベント実施時の協力
介護予防啓発の出前講座	介護予防普及啓発事業	5回（時期未定）	その他（備考に記載）	サロンや地域での出前講座
10の筋トレの活動支援	地域リハビリテーション活動支援への協力	6回（時期未定）	その他（備考に記載）	普及支援
ミニ体力測定会	介護予防把握事業	5回（時期未定）	その他（備考に記載）	体力測定会